

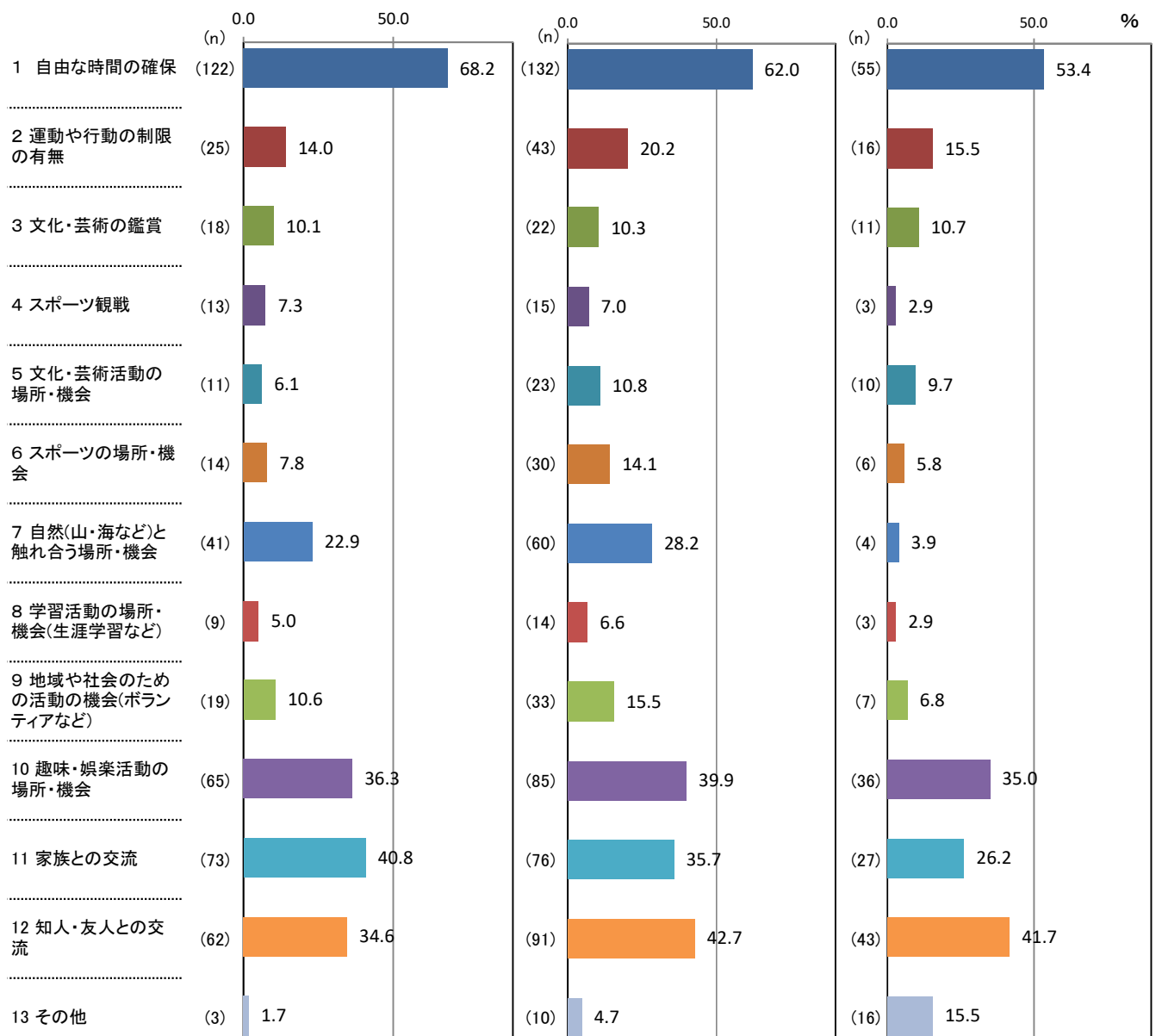
(2)分野別実感の変化別

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「余暇の充実」(H31-R3)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (475)	② 実感が横ばいの人 の回答 (634)	③ 実感が低下した人の回答 (237)
	179 人	213 人	103 人
1	1 自由な時間の確保 (122)	1 自由な時間の確保 (132)	1 自由な時間の確保 (55)
2	11 家族との交流 (73)	12 知人・友人との交流 (91)	12 知人・友人との交流 (43)
3	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (65)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (85)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (36)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(2) 余暇の充実についての回答理由(問1-1(2)①「あなたは余暇が充実していると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	(%)												
		1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然(山・海など)と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社会のための活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
① 実感が上昇した人		68.2	14.0	10.1	7.3	6.1	7.8	22.9	5.0	10.6	36.3	40.8	34.6	1.7
② 実感が横ばいの人		62.0	20.2	10.3	7.0	10.8	14.1	28.2	6.6	15.5	39.9	35.7	42.7	4.7
③ 実感が低下した人		53.4	15.5	10.7	2.9	9.7	5.8	3.9	2.9	6.8	35.0	26.2	41.7	15.5

区分	計	(件)												
		1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然(山・海など)と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社会のための活動の機会(ボランティアなど)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R3[2]は除く。 (サンプル数=179人)	475	122	25	18	13	11	14	41	9	19	65	73	62	3
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=213人)	634	132	43	22	15	23	30	60	14	33	85	76	91	10
③ 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R3[4]は除く。 (サンプル数=103人)	237	55	16	11	3	10	6	4	3	7	36	27	43	16

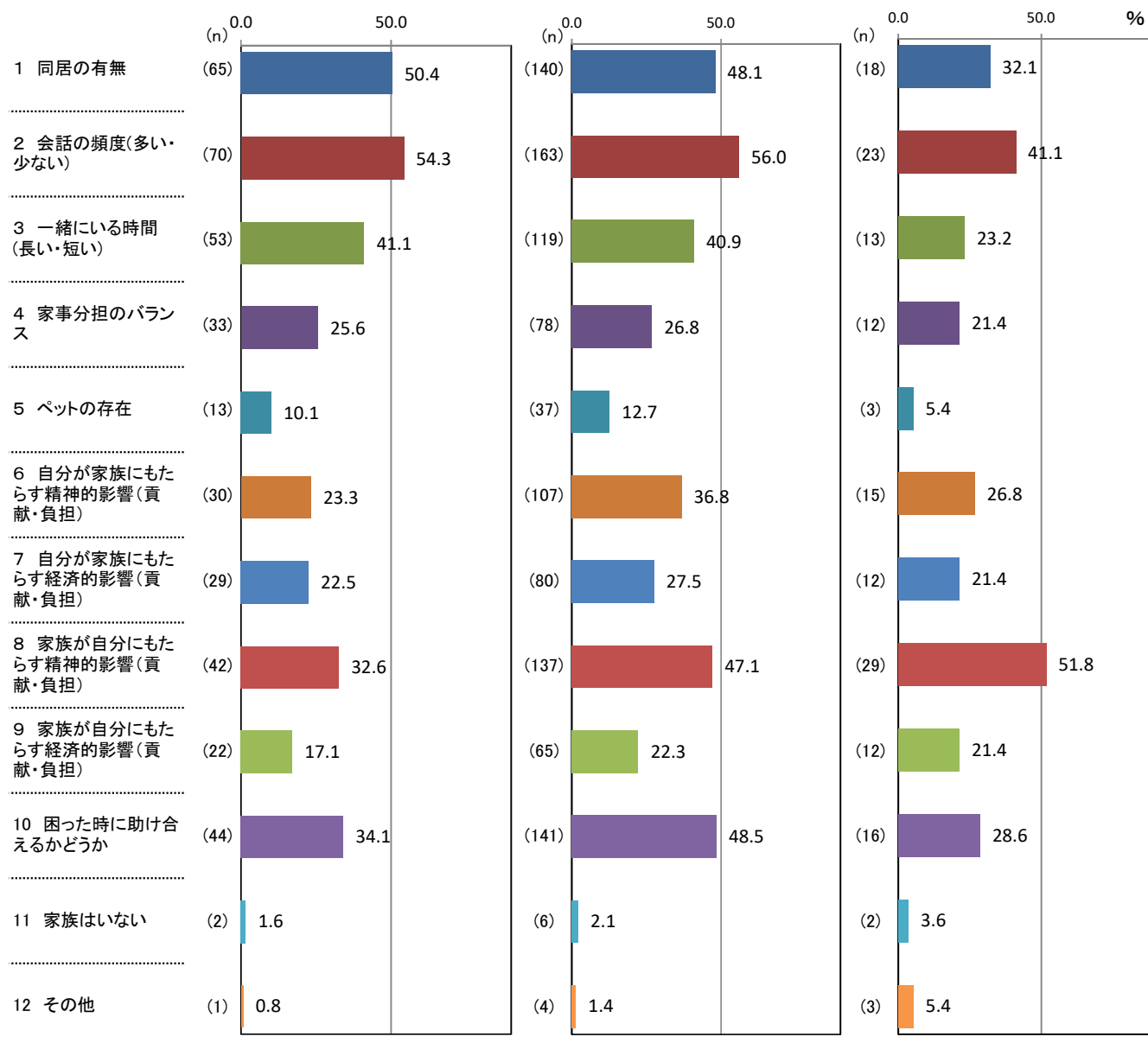
① 実感が上昇した人の「その他」コメント(3名中3名記載) ・コロナ ・コロナ禍において県や市内の外出をためらったり、人との接触到に常におびえ安心できない。 ・時間はあるが気力がない。
② 実感が横ばいの人「その他」コメント(10名中7名記載) ・家族・ペットの存在 ・とにかくコロナで友だちとも会えない。仕事家事育児で時間がない。 ・何かをしたいのですが何をどのようにしたらいいかわからない。 ・金銭的余裕がない ・コロナのために自由に楽しめない。 ・余暇を楽しむ心の余裕がない。 ・ペットとの交流
③ 実感が低下した人の「その他」コメント(16名中13名記載) ・コロナ対策 ・コロナ禍で例年通りの過ごし方が出来なかった。 ・車の運転ができない。 ・身体が動かなくなった。年金をもらっても税金でとられて余暇に使えない。 ・コロナによって人と会わないようにしているため ・コロナのせいで出かけられない。 ・コロナによる外出制限(越県できない) ・コロナでやりたいことができない ・コロナのせいで行きたいところへ行けない。やりたいことができない。 ・コロナのため活動が制限されている。 ・持病コロナによる行動の制限の症状のためにこれまでできていたことができなくなってきた。 ・コロナによる行動の制限 ・コロナ禍のストレス

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「家族関係」(H31-R3)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (404)	② 実感が横ばいの人 の回答 (1,077)	③ 実感が低下した人の回答 (158)
	129 人	291 人	56 人
1	2 会話の頻度(多い・少ない) (70)	2 会話の頻度(多い・少ない) (163)	8 家族が自分にもたらす精神的影響(貢献・負担) (29)
2	1 同居の有無 (65)	10 困った時に助け合えるかどうか (141)	2 会話の頻度(多い・少ない) (23)
3	3 一緒にいる時間(長い・短い) (53)	1 同居の有無 (140)	1 同居の有無 (18)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(3) 家族関係についての回答理由(問1-1(3)①「あなたは家族と良い関係が取れていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	(%)											
		1 同居の有無	2 会話の頻度(多い・少ない)	3 一緒にいる時間(長い・短い)	4 家事分担のバランス	5 ペットの存在	6 自分が家族にもたらす精神的影響(貢献・負担)	7 自分が家族にもたらす経済的影響(貢献・負担)	8 家族が自分にもたらす精神的影響(貢献・負担)	9 家族が自分にもたらす経済的影響(貢献・負担)	10 困った時に助け合えるかどうか	11 家族はいない	12 その他
① 実感が上昇した人		50.4	54.3	41.1	25.6	10.1	23.3	22.5	32.6	17.1	34.1	1.6	0.8
② 実感が横ばいの人		48.1	56.0	40.9	26.8	12.7	36.8	27.5	47.1	22.3	48.5	2.1	1.4
③ 実感が低下した人		32.1	41.1	23.2	21.4	5.4	26.8	21.4	51.8	21.4	28.6	3.6	5.4

区分	計	(件)											
		1 同居の有無	2 会話の頻度(多い・少ない)	3 一緒にいる時間(長い・短い)	4 家事分担のバランス	5 ペットの存在	6 自分が家族にもたらす精神的影響(貢献・負担)	7 自分が家族にもたらす経済的影響(貢献・負担)	8 家族が自分にもたらす精神的影響(貢献・負担)	9 家族が自分にもたらす経済的影響(貢献・負担)	10 困った時に助け合えるかどうか	11 家族はいない	12 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R3「2」は除く。 (サンプル数=129人)	404	65	70	53	33	13	30	29	42	22	44	2	1
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=291人)	1,077	140	163	119	78	37	107	80	137	65	141	6	4
③ 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R3「4」は除く。 (サンプル数=56人)	158	18	23	13	12	3	15	12	29	12	16	2	3

① 実感が上昇した人の「その他」コメント(1名中1名記載)
・育児を手伝ってもらっている。

② 実感が横ばいの人「その他」コメント(4名中4名記載)
・1人暮らしでも子供たちは常に電話で連絡を取っている。
・いないも同然。兄などいなければよかった。
・各々別に生活している(他地域、他県)。
・現在一人暮らしはあるが子供達孫達が訪問した場合で記入。

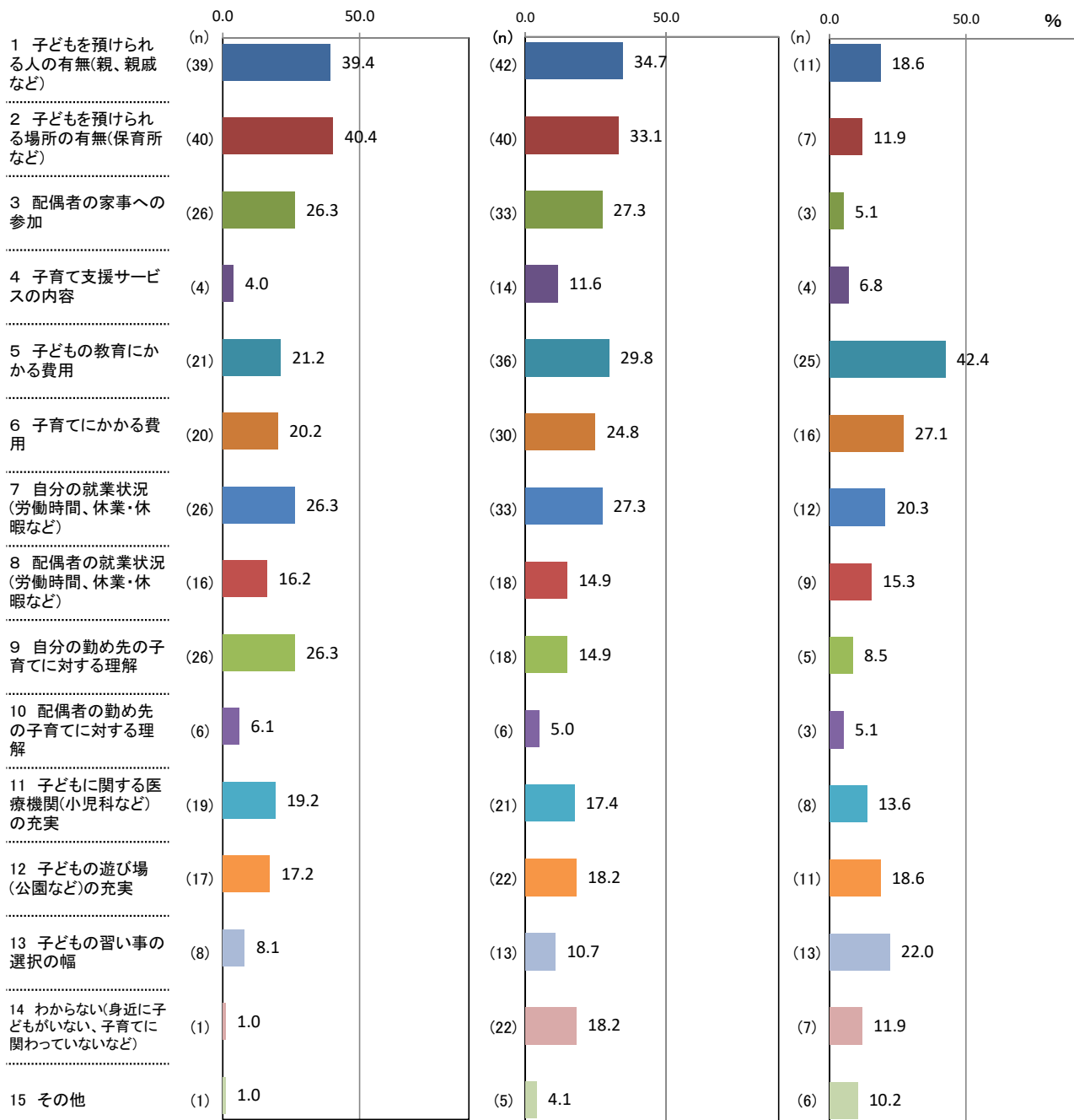
③ 実感が低下した人の「その他」コメント(3名中3名記載)
・コロナの影響での失業
・クソみたいな実家、妻と母との板挟み今の家族だけの話なら幸せ。
・妻と母との板挟み

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「子育て」(H31-R3)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (270) 99 人	② 実感が横ばいの人の回答 (353) 121 人	③ 実感が低下した人の回答 (140) 59 人
1	2 子どもを預けられる場所の有無 (保育所など) (40)	1 子どもを預けられる人の有無 (親、親戚など) (42)	5 子どもの教育にかかる費用 (25)
2	1 子どもを預けられる人の有無 (親、親戚など) (39)	2 子どもを預けられる場所の有無 (保育所など) (40)	6 子育てにかかる費用 (16)
3	3 配偶者の家事への参加 (26)	5 子どもの教育にかかる費用 (36)	13 子どもの習い事の選択の幅 (13)
	7 自分の就業状況(労働時間、休業・休暇など) (26)		
	9 自分の勤め先の子育てに対する理解 (26)		

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(4) 「子育て」についての回答理由(問1-1(4)①「あなたは子育てがしやすいと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

(%)

区分	計	1 子どもを預けられる人の有無(親、親戚など)	2 子どもを預けられる場所の有無(保育所など)	3 配偶者の家事への参加	4 子育て支援サービスの内容	5 子どもの教育にかかる費用	6 子育てにかかる費用	7 自分の就業状況(労働時間、休業・休暇など)	8 配偶者の就業状況(労働時間、休業・休暇など)	9 自分の勤め先の子育てに対する理解	10 配偶者の勤め先の子育てに対する理解	11 子どもに関する医療機関(小児科など)の充実	12 子どもの遊び場(公園など)の充実	13 子どもの習い事の選択の幅	14 わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど)	15 その他
① 実感が上昇した人		39.4	40.4	26.3	4.0	21.2	20.2	26.3	16.2	26.3	6.1	19.2	17.2	8.1	1.0	1.0
② 実感が横ばいの人		34.7	33.1	27.3	11.6	29.8	24.8	27.3	14.9	14.9	5.0	17.4	18.2	10.7	18.2	4.1
③ 実感が低下した人		18.6	11.9	5.1	6.8	42.4	27.1	20.3	15.3	8.5	5.1	13.6	18.6	22.0	11.9	10.2

区分	計	1 子どもを預けられる人の有無(親、親戚など)	2 子どもを預けられる場所の有無(保育所など)	3 配偶者の家事への参加	4 子育て支援サービスの内容	5 子どもの教育にかかる費用	6 子育てにかかる費用	7 自分の就業状況(労働時間、休業・休暇など)	8 配偶者の就業状況(労働時間、休業・休暇など)	9 自分の勤め先の子育てに対する理解	10 配偶者の勤め先の子育てに対する理解	11 子どもに関する医療機関(小児科など)の充実	12 子どもの遊び場(公園など)の充実	13 子どもの習い事の選択の幅	14 わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど)	15 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R3[2]は除く。 (サンプル数=99人)	270	39	40	26	4	21	20	26	16	26	6	19	17	8	1	1
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=121人)	353	42	40	33	14	36	30	33	18	18	6	21	22	13	22	5
③ 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R3[4]は除く。 (サンプル数=59人)	140	11	7	3	4	25	16	12	9	5	3	8	11	13	7	6

① 実感が上昇した人の「その他」コメント(1名中1名記載)
 ・もう祖父となっているので別に何も感じない。

② 実感が横ばいの人「その他」コメント(5名中4名記載)
 ・学童保育の不足
 ・子育ては卒業して今は妻と二人仲良く暮らしている。
 ・通学手段
 ・周囲の親との価値観等の兼ね合い。

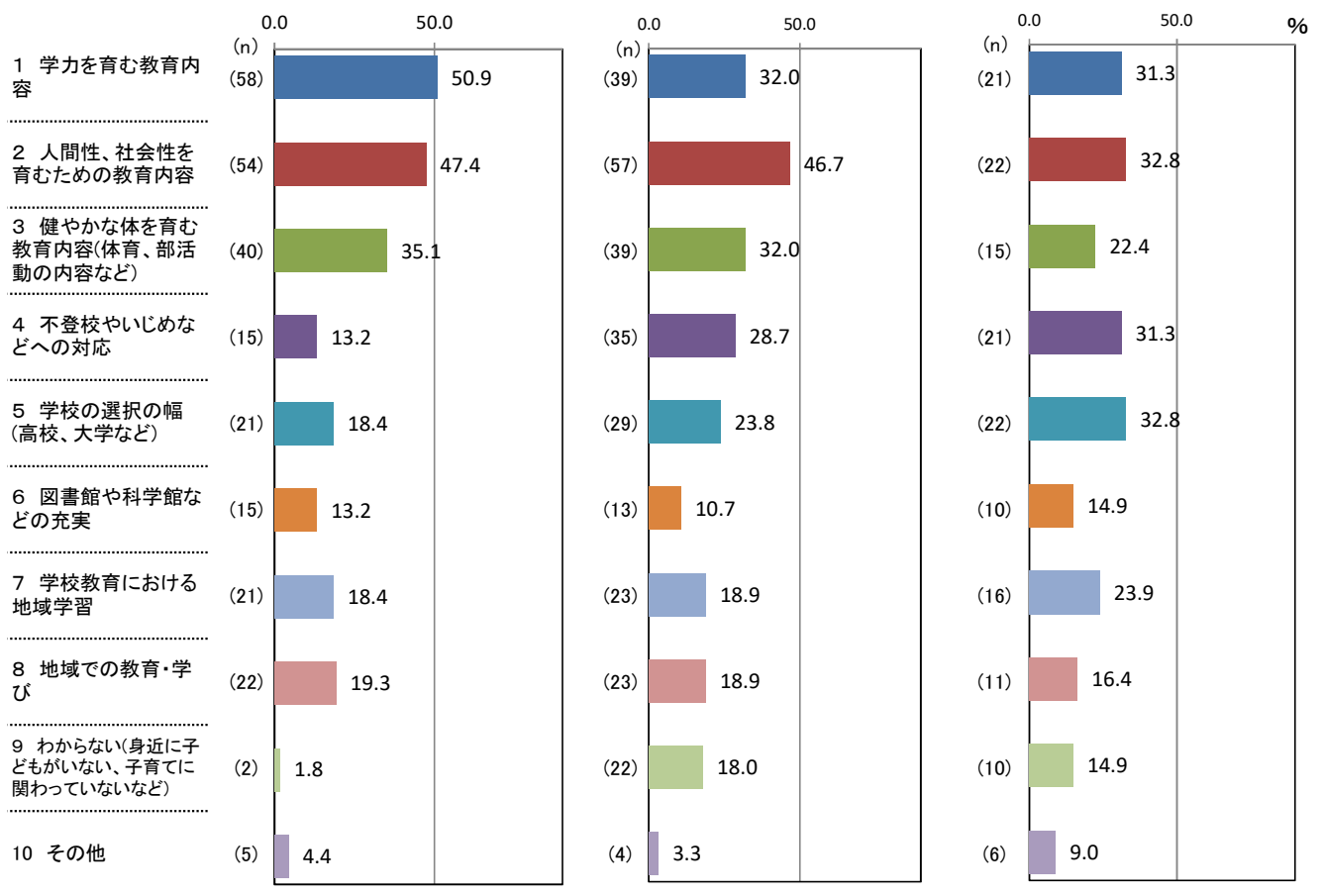
③ 実感が低下した人の「その他」コメント(6名中6名記載)
 ・①保育園入所等待機児童となった(約5年前)これにより妻が休職を延長申請しなければならなくなった。
 ・②中学校の給食がないのは困っています。(盛岡市)毎日が大変です。
 ・スポ少活動の父母会の負担が大きすぎる。
 ・子供が発達障害なので精神的に疲れる。
 ・学校教育における点数・テスト至上主義が個性を圧迫している。
 ・私がもう少し若いころ無我夢中で関わっていて今は孫も手を離れ昔を振り返っていません。

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「子どもの教育」(H31-R3)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (253)	② 実感が横ばいの人 の回答 (284)	③ 実感が低下した人の回答 (154)
	114 人	122 人	67 人
1	1 学力を育む教育内容 (58)	2 人間性、社会性を育むための教育内容 (57)	2 人間性、社会性を育むための教育内容 (22)
2	2 人間性、社会性を育むための教育内容 (54)	1 学力を育む教育内容 (39)	5 学校の選択の幅(高校、大学など) (22) 1位
3	3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など) (40)	3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など) (39)	1 学力を育む教育内容 (21)
			4 不登校やいじめなどへの対応 (21) 3位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

【補足調査】

(5) 子どもの教育についての回答理由(問1-1(5)①「あなたは子どものためになる教育が行われていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	(%)									
		1 学力を育む教育内容	2 人間性、社会性を育むための教育内容	3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など)	4 不登校やいじめなどへの対応	5 学校の選択の幅(高校、大学など)	6 図書館や科学館などの充実	7 学校教育における地域学習	8 地域での教育・学び	9 わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど)	10 その他
① 実感が上昇した人		50.9	47.4	35.1	13.2	18.4	13.2	18.4	19.3	1.8	4.4
② 実感が横ばいの人		32.0	46.7	32.0	28.7	23.8	10.7	18.9	18.9	18.0	3.3
③ 実感が低下した人		31.3	32.8	22.4	31.3	32.8	14.9	23.9	16.4	14.9	9.0

区分	計	(件)									
		1 学力を育む教育内容	2 人間性、社会性を育むための教育内容	3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など)	4 不登校やいじめなどへの対応	5 学校の選択の幅(高校、大学など)	6 図書館や科学館などの充実	7 学校教育における地域学習	8 地域での教育・学び	9 わからない(身近に子どもがいない、子育てに関わっていないなど)	10 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R3[2]は除く。 (サンプル数=114人)	253	58	54	40	15	21	15	21	22	2	5
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=122人)	284	39	57	39	35	29	13	23	23	22	4
③ 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R3[4]は除く。 (サンプル数=67人)	154	21	22	15	21	22	10	16	11	10	6

① 実感が上昇した人の「その他」コメント(5名中5名記載)

- ・様々な問題を抱える子供たちが多くに対して学校スタッフが少なすぎる。
- ・孫がいる
- ・たまには親に意見する

- ・学業に意欲的な子供が少ないため切磋琢磨できない
- ・もう少し教育できる場所があってほしい

② 実感が横ばいの人「その他」コメント(4名中4名記載)

- ・個性の尊重、人権への配慮の不足
- ・コロナ禍でなかなか今までと同じようにできていないから

- ・息子夫婦仕事のため孫と関わっている。間接的。
- ・先生が熱心に取り組んでいるので

③ 実感が低下した人の「その他」コメント(6名中5名記載)

- ・長男が中学生(盛岡市内)だが校内+(県内)の雰囲気部活で結果を出すことに執着しすぎていると感じます。スポーツに重視をしている事も重要だとは思いますが、結果として学力は全国の下位を数年間低迷していることに対し速やかに処置、対策を行う必要があると思います。(私は県外出身者であり客観的意見)
- ・過剰な知識偏重の教育のあり方が子供の成長を狂わせている

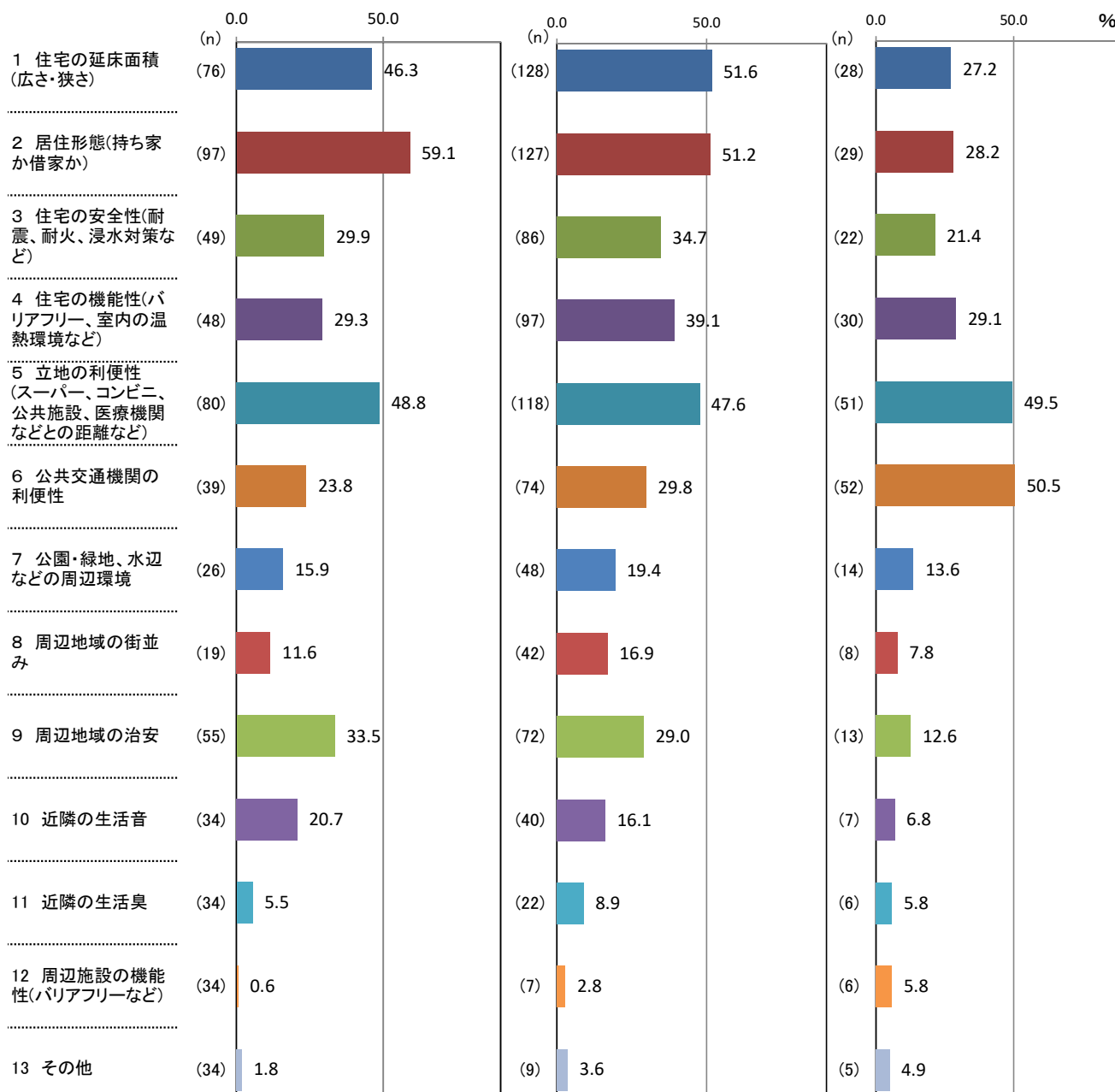
- ・大人がコミュニケーション能力が低下している
- ・宿題が多すぎる。一律的で学習の仕方が効率的でない
- ・学校の環境の地域差(教員のレベル含む)

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「住まいの快適さ」(H31-R3)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (536)	② 実感が横ばいの人 の回答 (870)	③ 実感が低下した人の回答 (271)
	164 人	248 人	103 人
1	2 居住形態(持ち家か借家か) (97)	1 住宅の延床面積(広さ・狭さ) (128)	6 公共交通機関の利便性 (52)
2	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などの距離など) (80)	2 居住形態(持ち家か借家か) (127)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などの距離など) (51)
3	1 住宅の延床面積(広さ・狭さ) (76)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などの距離など) (118)	4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など) (30)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】

(6) 住まいの快適さについての回答理由(問1-1(6)①「あなたはお住まいに快適さを感じますか。」次の「②のように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

(%)

区分	計	1 住宅の延床面積(広さ・狭さ)	2 居住形態(持ち家か借家か)	3 住宅の安全性(耐震、耐火、浸水対策など)	4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などとの距離など)	6 公共交通機関の利便性	7 公園・緑地、水辺などの周辺環境	8 周辺地域の街並み	9 周辺地域の治安	10 近隣の生活音	11 近隣の生活臭	12 周辺施設の機能性(バリアフリーなど)	13 その他
① 実感が上昇した人		46.3	59.1	29.9	29.3	48.8	23.8	15.9	11.6	33.5	20.7	5.5	0.6	1.8
② 実感が横ばいの人		51.6	51.2	34.7	39.1	47.6	29.8	19.4	16.9	29.0	16.1	8.9	2.8	3.6
③ 実感が低下した人		27.2	28.2	21.4	29.1	49.5	50.5	13.6	7.8	12.6	6.8	5.8	5.8	4.9

(件)

区分	計	1 住宅の延床面積(広さ・狭さ)	2 居住形態(持ち家か借家か)	3 住宅の安全性(耐震、耐火、浸水対策など)	4 住宅の機能性(バリアフリー、室内の温熱環境など)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などとの距離など)	6 公共交通機関の利便性	7 公園・緑地、水辺などの周辺環境	8 周辺地域の街並み	9 周辺地域の治安	10 近隣の生活音	11 近隣の生活臭	12 周辺施設の機能性(バリアフリーなど)	13 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R3[2]は除く。 (サンプル数=164人)	536	76	97	49	48	80	39	26	19	55	34	9	1	3
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=248人)	870	128	127	86	97	118	74	48	42	72	40	22	7	9
③ 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R3[4]は除く。 (サンプル数=103人)	271	28	29	22	30	51	52	14	8	13	7	6	6	5

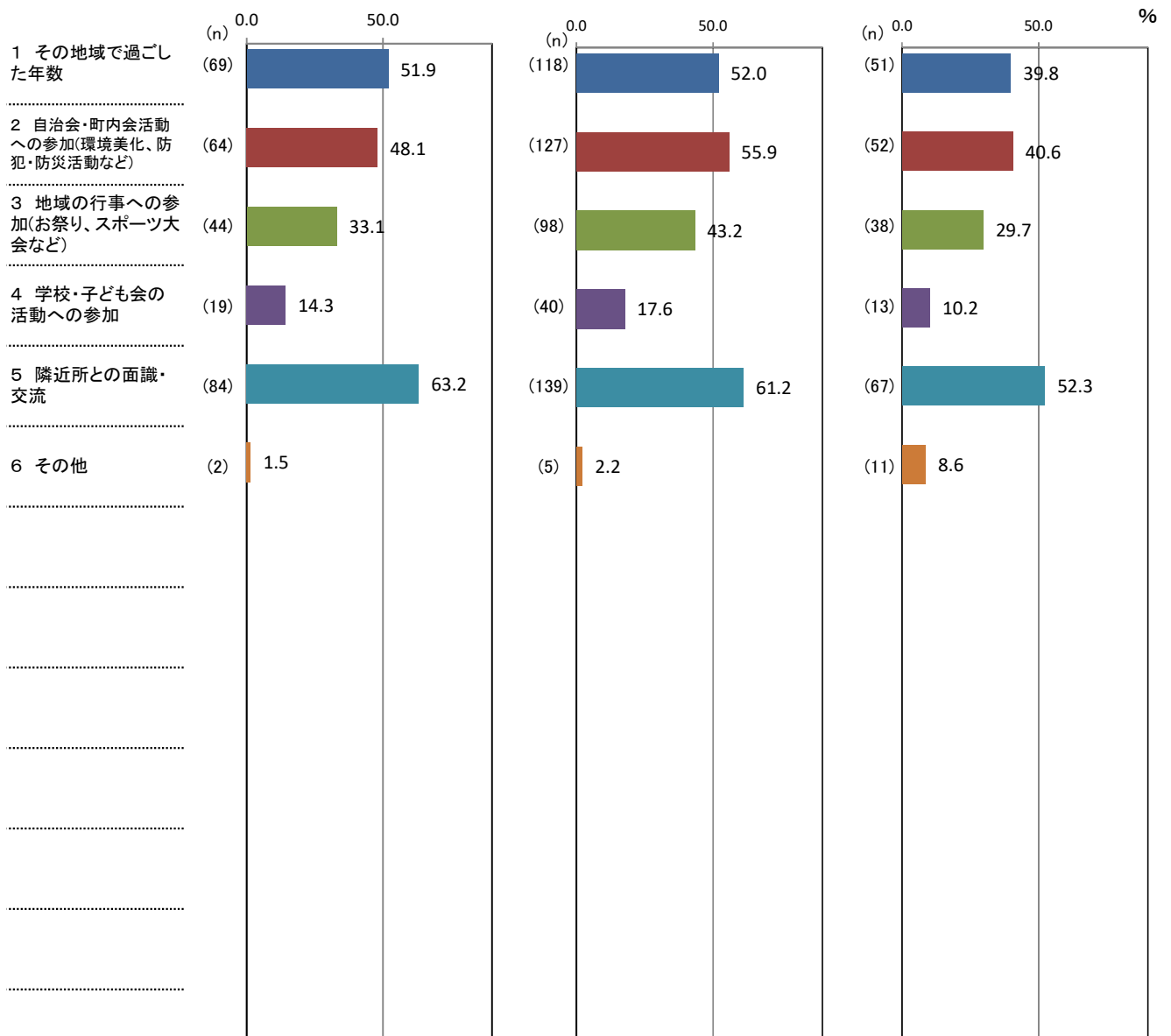
- | | |
|---|--|
| <p>① 実感が上昇した人の「その他」コメント(3名中3名記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・盛南地区の車屋、パチンコ屋が多すぎる ・自然とのつながりが深い ・感じるが、近くにもっと公園や子供の遊び場があればなおいいと思う。 | |
| <p>② 実感が横ばいの人「その他」コメント(9名中6名記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近所にお店がない、ポストもない、学校も遠い ・寒さを除けばよい暮らしである ・まわりに店がない | <ul style="list-style-type: none"> ・下水 ・20年経過したのでリフォームが必要になってきた ・漏水しており調査してもその箇所がわからず月に数万円の料金を払っている |
| <p>③ 実感が低下した人の「その他」コメント(5名中5名記載)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元の人が面倒くさい ・除雪車が自宅周りに大量の雪や氷の塊を残していく立地だから。 ・医療機関が遠い | <ul style="list-style-type: none"> ・砂利やボールが飛んでくる。鳥の糞。 ・信用のない大工に頼んだので詐欺まがいだった |

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「地域社会とのつながり」(H31-R3)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (282)	② 実感が横ばいの人 の回答 (527)	③ 実感が低下した人 の回答 (232)
	133 人	227 人	128 人
1	5 隣近所との面識・交流 (84)	5 隣近所との面識・交流 (139)	5 隣近所との面識・交流 (67)
2	1 その地域で過ごした年数 (69)	2 自治会・町内会活動への参加 (環境美化、防犯・防災活動など) (127)	2 自治会・町内会活動への参加 (環境美化、防犯・防災活動など) (52)
3	2 自治会・町内会活動への参加 (環境美化、防犯・防災活動など) (64)	1 その地域で過ごした年数 (118)	1 その地域で過ごした年数 (51)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(7)「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(7)①「あなたは地域社会とのつながりを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

(%)

区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面識・交流	6 その他
① 実感が上昇した人		51.9	48.1	33.1	14.3	63.2	1.5
② 実感が横ばいの人		52.0	55.9	43.2	17.6	61.2	2.2
③ 実感が低下した人		39.8	40.6	29.7	10.2	52.3	8.6

(件)

区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動など)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面識・交流	6 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R3「2」は除く。 (サンプル数=133人)	282	69	64	44	19	84	2
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=227人)	527	118	127	98	40	139	5
③ 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R3「4」は除く。 (サンプル数=128人)	232	51	52	38	13	67	11

① 実感が上昇した人の「その他」コメント(2名中1名記載)
・町内会費が高額、寄付金が多く負担が重くその上に清掃活動などを強いられている

② 実感が横ばいの人「その他」コメント(5名中5名記載)
・祭りのために強制的に近い形で手伝いや参加しなければならなかった。今年はコロナで祭りのない年だったのでその点は忙しさから解放されたと感じた。
・地域社会とのつながりがあまりない
・家を建てて30年以上になるがいまだによそ者扱いされ挨拶しても無視される。排他的な人たちが多く自治会の活動で日時が変更になっても知らせてくれず、一人で草取りをしたり空き缶拾いをしたりした。町民運動会にも一度も誘われず参加も観戦もしたことがない。とても生きづらい思いは数えきれないが、今はコロナのため行事がなくなり不謹慎ではあるが逆に心が楽になったように感じる。

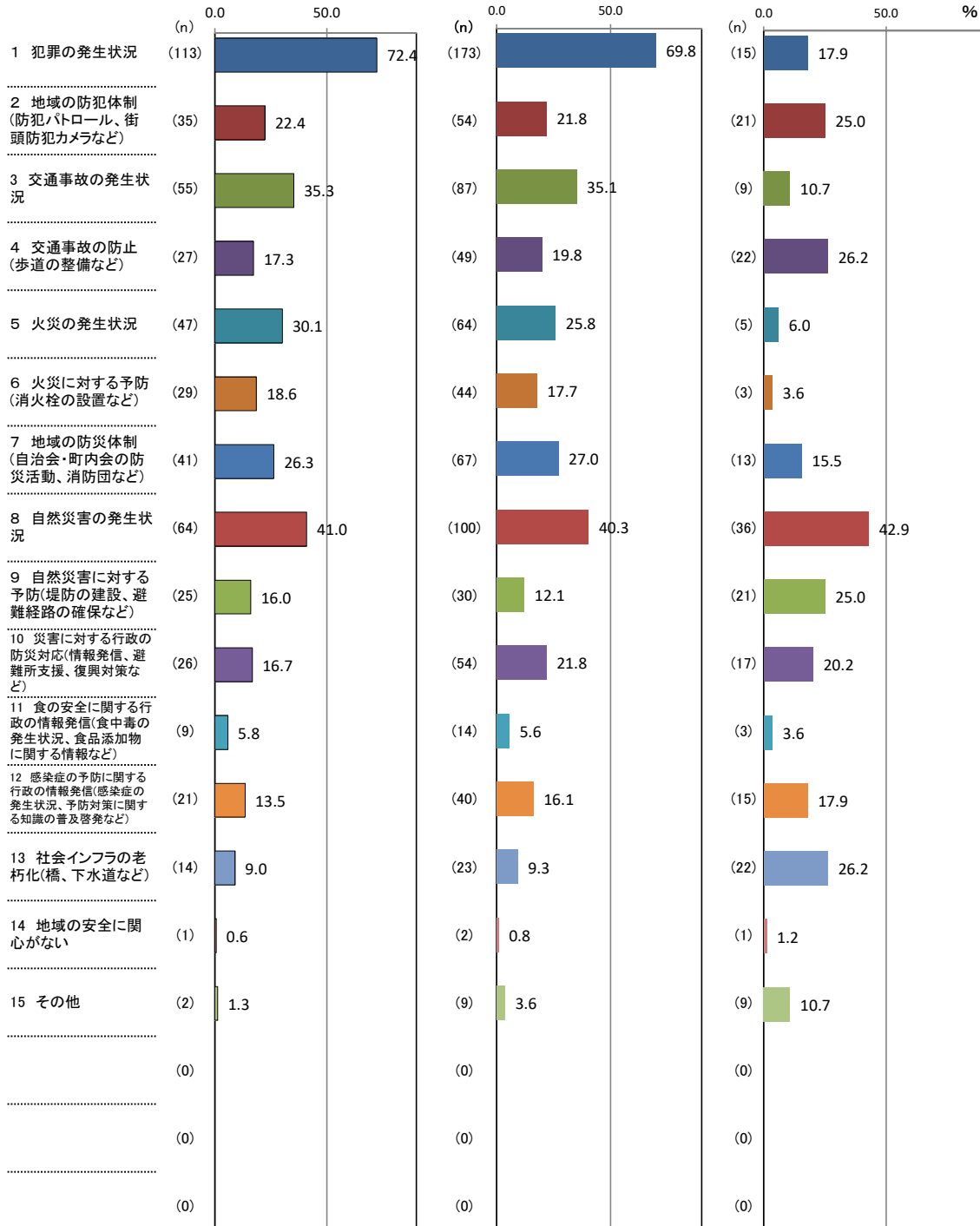
③ 実感が低下した人の「その他」コメント(11名中8名記載)
・田舎特有の近所のうわさ話。わずらわしい。
・昔ほど地域間の連携性を感じない。核家族になっているためか？
・コロナの影響
・コロナ影響で中止したイベントはとても残念でした
・近所との交流がないので
・興味がない。町内会など負担に感じる
・件数が少なく接点が少ない
・助け合いが少ない

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「地域の安全」(H31-R3)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (509)	② 実感が横ばいの人 の回答 (810)	③ 実感が低下した人 の回答 (212)
	156 人	248 人	84 人
1	1 犯罪の発生状況 (113)	1 犯罪の発生状況 (173)	8 自然災害の発生状況 (36)
2	8 自然災害の発生状況 (64)	8 自然災害の発生状況 (100)	4 交通事故の防止(歩道の整備など) (22)
3	3 交通事故の発生状況 (55)	3 交通事故の発生状況 (87)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など) (22)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数 × 100

【補足調査】

(8)「地域の安全」についての回答理由(問1-1(8)①「あなたはお住まいの地域が安全だと感じますか。」の次の「②のように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

(96)

区分	計	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防災体制(自治会・町内会の防災活動、消防団など)	8 自然災害の発生状況	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 災害に対する行政の防災対応(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策に関する知識の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に関心がない	15 その他
① 実感が上昇した人		72.4	22.4	35.3	17.3	30.1	18.6	26.3	41.0	16.0	16.7	5.8	13.5	9.0	0.6	1.3
② 実感が横ばいの人		69.8	21.8	35.1	19.8	25.8	17.7	27.0	40.3	12.1	21.8	5.6	16.1	9.3	0.8	3.6
③ 実感が低下した人		17.9	25.0	10.7	26.2	6.0	3.6	15.5	42.9	25.0	20.2	3.6	17.9	26.2	1.2	10.7

(件)

区分	計	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯パトロール、街頭防犯カメラなど)	3 交通事故の発生状況	4 交通事故の防止(歩道の整備など)	5 火災の発生状況	6 火災に対する予防(消火栓の設置など)	7 地域の防災体制(自治会・町内会の防災活動、消防団など)	8 自然災害の発生状況	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 災害に対する行政の防災対応(情報発信、避難所支援、復興対策など)	11 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	12 感染症の予防に関する行政の情報発信(感染症の発生状況、予防対策に関する知識の普及啓発など)	13 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	14 地域の安全に関心がない	15 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R3「2」は除く。 (サンプル数=156人)	509	113	35	55	27	47	29	41	64	25	26	9	21	14	1	2
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=248人)	810	173	54	87	49	64	44	67	100	30	54	14	40	23	2	9
③ 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R3「4」は除く。 (サンプル数=84人)	212	15	21	9	22	5	3	13	36	21	17	3	15	22	1	9

① 実感が上昇した人の「その他」コメント(2名中1名記載)
・もっと感染症に関する情報を積極的に発信するべき。

② 実感が横ばいの人「その他」コメント(9名中9名記載)
・除雪
・安全と思える要因が特に無い。わからない。
・毎年変質者が出る
・公道の除雪が不十分。または不適切な場所が多い。
・浸水の心配がない
・不法外国人が発見されるまでは安全だと思ってました
・岩手県は治安がいいと感じる。しかしながら交通に関して右左折する際のウインカーを出すタイミングが直前すぎるドライバーが非常に多いと感じます。免許更新時の講習や免許取得時の講習時に強く指導をした方がよいと思います。岩手にて東日本大震災、岩泉台風10号、昨年の台風19号などあり災害が多い県という印象があります。しかしながら県の総合防災は体制、スタッフ共に有能であり他県に対してもほかれる組織だと感じています。(一時期防災にたずさわる職についていたため)数年前越野氏の講話を聞き感動しました。越野氏は前職が自衛官と聞きました。県庁だけでなく市町村にもっと積極的に自衛官経験者を採用すべきと思いました。

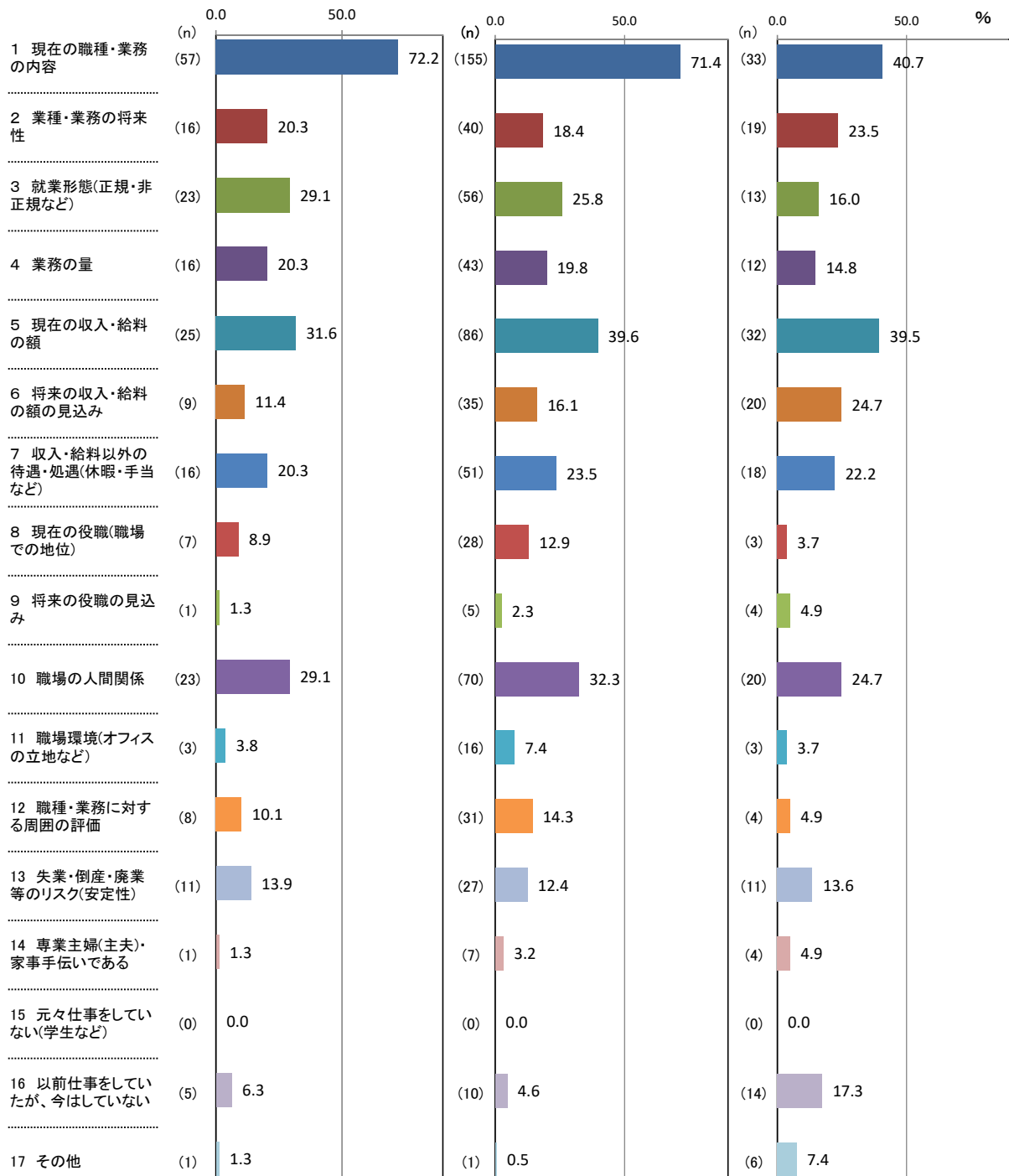
③ 実感が低下した人の「その他」コメント(9名中9名記載)
・歩行者の通路が狭い。(特に冬に雪が積もり凍結するため危ないと感じます)
・新しく車を買ったところ知らない間に傷つけられていた
・熊の出没が増えている
・近所に遊技施設があるが見通しの悪い十字路で歩行者を気にせずスピード出過ぎの車両(お客さん)が多く常に危険
・何事も予測不能と考える
・熊の出没
・隣接する国やJR・市の所有地の整備不良。防災のためにももっと予算をつけ整備しておかないと災害発生の可能性が高くなっている。もっと日常生活に近い整備がどんどん手薄になっている
・道路の除雪

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「仕事のやりがい」(H31-R3)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (222)	② 実感が横ばいの人 の回答 (661)	③ 実感が低下した人 の回答 (216)
	79 人	217 人	81 人
1	1 現在の職種・業務の内容 (57)	1 現在の職種・業務の内容 (155)	1 現在の職種・業務の内容 (33)
2	5 現在の収入・給料の額 (25)	5 現在の収入・給料の額 (86)	5 現在の収入・給料の額 (32)
3	3 就業形態(正規・非正規など) (23)	10 職場の人間関係 (70)	6 将来の収入・給料の額の見込み (20)
	10 職場の人間関係 (23)		10 職場の人間関係 (20)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(9) 「仕事のやりがい」についての回答理由(問1-1(9)①「あなたは仕事にやりがいを感じますか。」次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 現在の職種・業務の内容	2 業種・業務の将来性	3 就業形態(正規・非正規など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額の見込み	7 収入・給料以外の待遇・処遇(休暇・手当など)	8 現在の役職(職場での地位)	9 将来の役職の見込み	10 職場の間関係	11 職場環境(オフィスの立地など)	12 職種・業務に対する周囲の評価	13 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)	14 専業主婦(主夫)・家事手伝いである	15 元々仕事をしていない(学生など)	16 以前仕事をしていたが、今はしていない	17 その他
① 実感が上昇した人		72.2	20.3	29.1	20.3	31.6	11.4	20.3	8.9	1.3	29.1	3.8	10.1	13.9	1.3	0.0	6.3	1.3
② 実感が横ばいの人		71.4	18.4	25.8	19.8	39.6	16.1	23.5	12.9	2.3	32.3	7.4	14.3	12.4	3.2	0.0	4.6	0.5
③ 実感が低下した人		40.7	23.5	16.0	14.8	39.5	24.7	22.2	3.7	4.9	24.7	3.7	4.9	13.6	4.9	0.0	17.3	7.4

(%)

区分	計	1 現在の職種・業務の内容	2 業種・業務の将来性	3 就業形態(正規・非正規など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額	6 将来の収入・給料の額の見込み	7 収入・給料以外の待遇・処遇(休暇・手当など)	8 現在の役職(職場での地位)	9 将来の役職の見込み	10 職場の間関係	11 職場環境(オフィスの立地など)	12 職種・業務に対する周囲の評価	13 失業・倒産・廃業等のリスク(安定性)	14 専業主婦(主夫)・家事手伝いである	15 元々仕事をしていない(学生など)	16 以前仕事をしていたが、今はしていない	17 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R3「2」は除く。 (サンプル数=79人)	222	57	16	23	16	25	9	16	7	1	23	3	8	11	1	0	5	1
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=217人)	661	155	40	56	43	86	35	51	28	5	70	16	31	27	7	0	10	1
③ 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R3「4」は除く。 (サンプル数=81人)	216	33	19	13	12	32	20	18	3	4	20	3	4	11	4	0	14	6

(件)

① 実感が上昇した人の「その他」コメント(1名中1名記載)
・定年後漁業に従事→夫婦で余生を楽しむ

② 実感が横ばいの人「その他」コメント(1名中1名記載)
・自分の健康、家族の健康状態があまりよくない。そのため休みが多くなってしまい仕事に集中できない事がある。

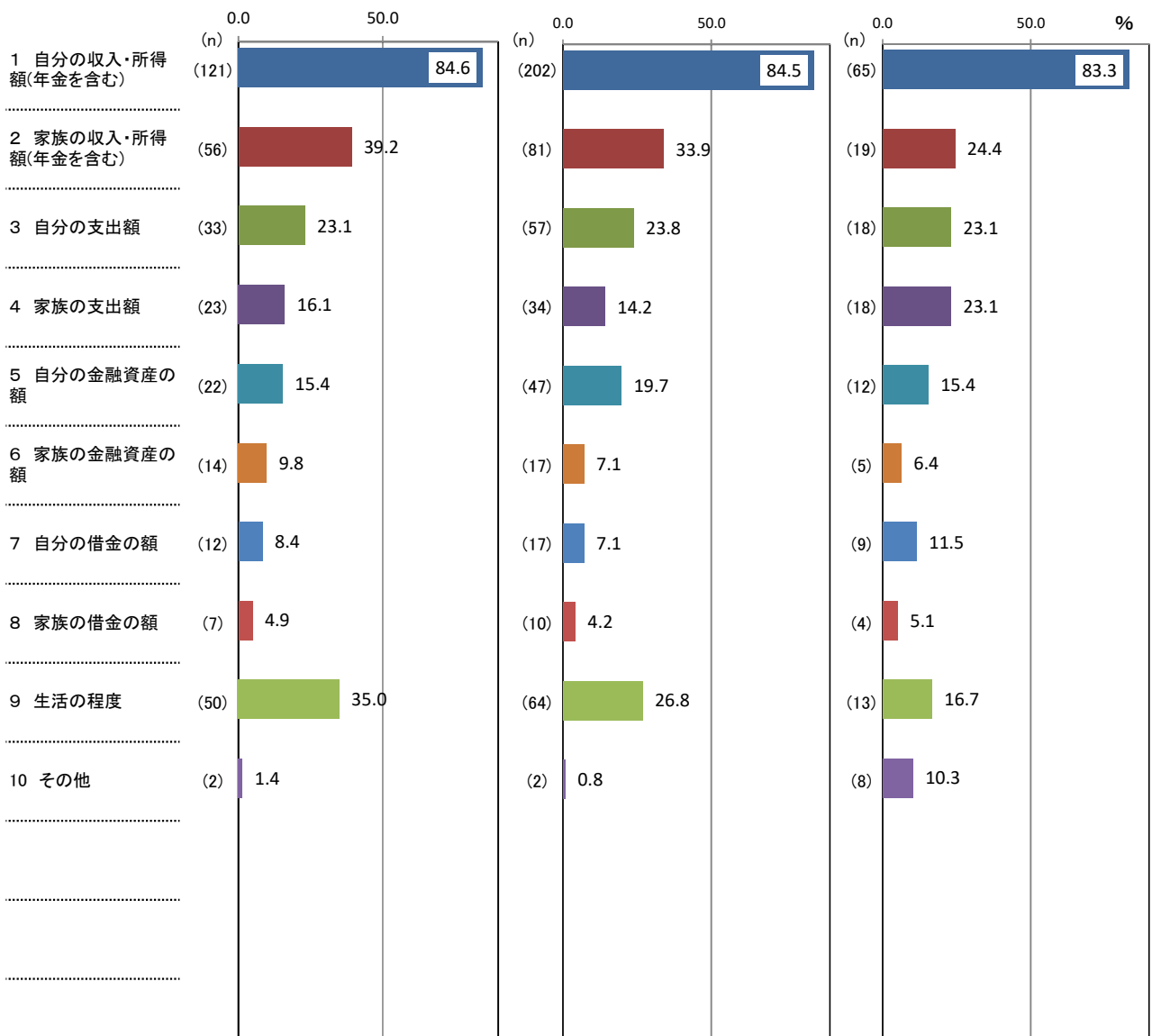
③ 実感が低下した人の「その他」コメント(6名中5名記載)
・自分の心身の健康と損なっているためどちらともいえない
・バワハラが増えた
・家の周りの草取り、野菜の栽培
・自営業(農業)のため収入が少ない
・自給自足農業

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「必要な収入や所得」(H31-R3)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (340)	② 実感が横ばいの人 の回答 (531)	③ 実感が低下した人の回答 (171)
	143 人	239 人	78 人
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (121)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (202)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (65)
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (56)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (81)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (19)
3	9 生活の程度 (50)	9 生活の程度 (64)	3 自分の支出額 (18)
			4 家族の支出額 (18)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(10) 「必要な収入や所得」についての回答理由(問1-1(10)①「あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

(%)

区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
① 実感が上昇した人		84.6	39.2	23.1	16.1	15.4	9.8	8.4	4.9	35.0	1.4
② 実感が横ばいの人		84.5	33.9	23.8	14.2	19.7	7.1	7.1	4.2	26.8	0.8
③ 実感が低下した人		83.3	24.4	23.1	23.1	15.4	6.4	11.5	5.1	16.7	10.3

(件)

区分	計	1 自分の収入・所得額(年金を含む)	2 家族の収入・所得額(年金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R3「2」は除く。 (サンプル数=143人)	340	121	56	33	23	22	14	12	7	50	2
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=239人)	531	202	81	57	34	47	17	17	10	64	2
③ 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R3「4」は除く。 (サンプル数=78人)	171	65	19	18	18	12	5	9	4	13	8

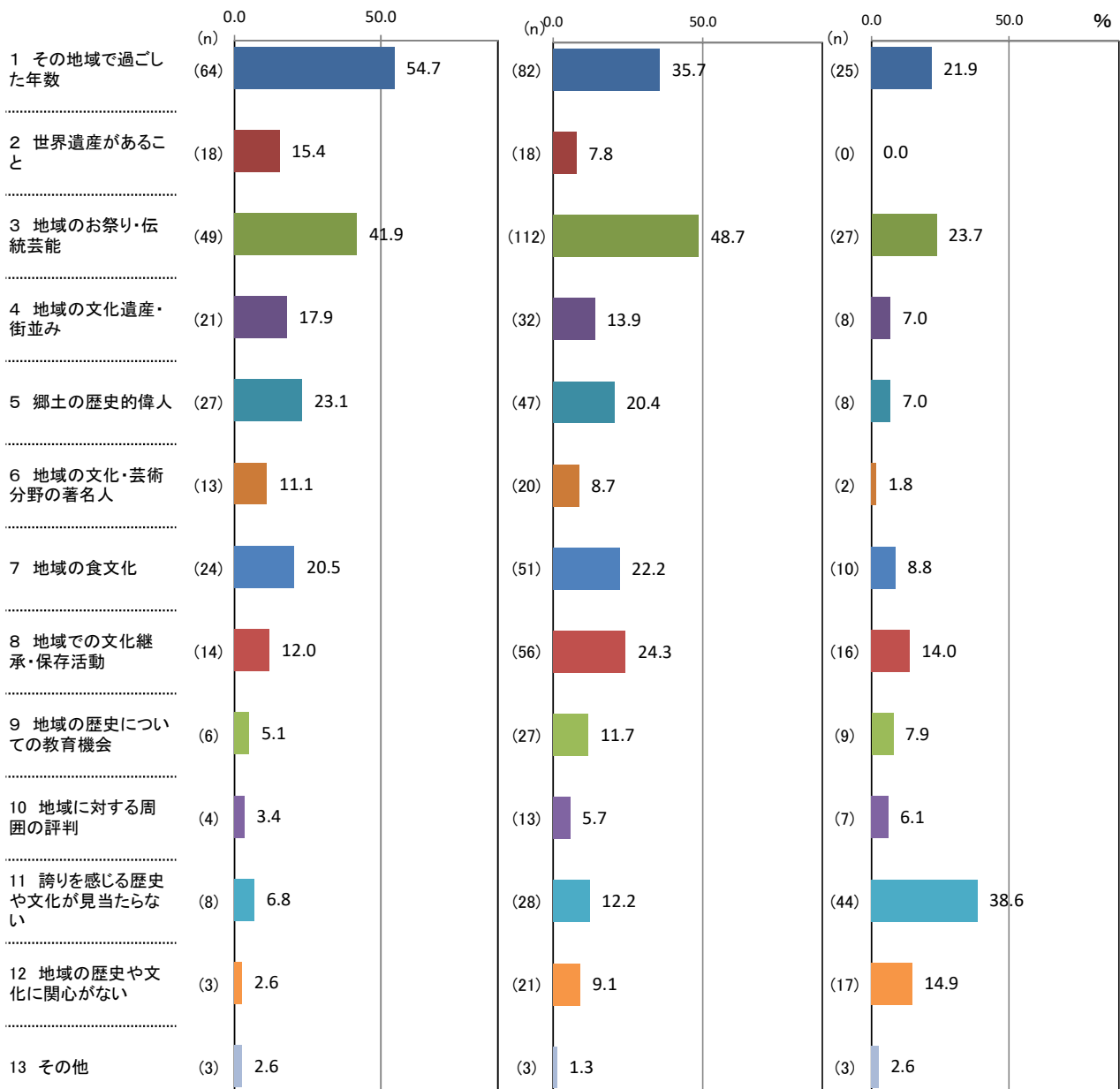
① 実感が上昇した人の「その他」コメント(2名中1名記載) ・育休手当金	
② 実感が横ばいの人「その他」コメント(2名中2名記載) ・求職中 ・パートなので少ない	
③ 実感が低下した人の「その他」コメント(8名中8名記載) ・子供の学費 ・物価上昇、増税に生活が追いつかない ・パート職員 ・子供3人の学費への支出	・コロナの状況では今後は不安を感じる ・収入と生活費(アパート代金)とのバランスが合わない ・年金生活

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「歴史・文化への誇り」(H31-R3)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (254)		② 実感が横ばいの人 の回答 (510)		③ 実感が低下した人の回答 (176)	
	117 人		230 人		114 人	
1	1 その地域で過ごした年数 (64)		3 地域のお祭り・伝統芸能 (112)		11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない (44)	
2		3 地域のお祭り・伝統芸能 (49)		1 その地域で過ごした年数 (82)		3 地域のお祭り・伝統芸能 (27)
3		5 郷土の歴史的偉人 (27)		8 地域での文化継承・保存活動 (56)		1 その地域で過ごした年数 (25)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(11) 歴史・文化への誇りについての回答理由(問1-1(11)①「あなたは地域の歴史や文化に誇りを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 世界遺産があること	3 地域のお祭り・伝統芸能	4 地域の文化遺産・街並み	5 郷土の歴史的偉人	6 地域の文化・芸術分野の著名人	7 地域の食文化	8 地域での文化継承・保存活動	9 地域の歴史についての教育機会	10 地域に対する周囲の評判	11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない	12 地域の歴史や文化に関心がない	13 その他
① 実感が上昇した人		54.7	15.4	41.9	17.9	23.1	11.1	20.5	12.0	5.1	3.4	6.8	2.6	2.6
② 実感が横ばいの人		35.7	7.8	48.7	13.9	20.4	8.7	22.2	24.3	11.7	5.7	12.2	9.1	1.3
③ 実感が低下した人		21.9	0.0	23.7	7.0	7.0	1.8	8.8	14.0	7.9	6.1	38.6	14.9	2.6

(件)

区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 世界遺産があること	3 地域のお祭り・伝統芸能	4 地域の文化遺産・街並み	5 郷土の歴史的偉人	6 地域の文化・芸術分野の著名人	7 地域の食文化	8 地域での文化継承・保存活動	9 地域の歴史についての教育機会	10 地域に対する周囲の評判	11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない	12 地域の歴史や文化に関心がない	13 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R3[2]は除く。 (サンプル数=117人)	254	64	18	49	21	27	13	24	14	6	4	8	3	3
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=230人)	510	82	18	112	32	47	20	51	56	27	13	28	21	3
③ 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R3[4]は除く。 (サンプル数=114人)	176	25	0	27	8	8	2	10	16	9	7	44	17	3

① 実感が上昇した人の「その他」コメント(3名中3名記載)

- ・県民の人の良さ、やさしさ等
- ・よくわからない

・岩手県は県土偉人の排出に関して誇りをもっと持ち教育現場ではその点をしっかり子供たちへ教育すべき。しかしながら近年はスポーツ選手しか輩出できていない点は対策を考える必要がある。個人の充実だけでなく日本のために役に立つ人材育成に着意する必要がある

② 実感が横ばいの人「その他」コメント(3名中2名記載)

- ・保存・継承が難しい時代と感じる
- ・震災で公民館も流失しお祭りの道具等充分でない。何より人口減により実施するのは大変。

③ 実感が低下した人の「その他」コメント(3名中2名記載)

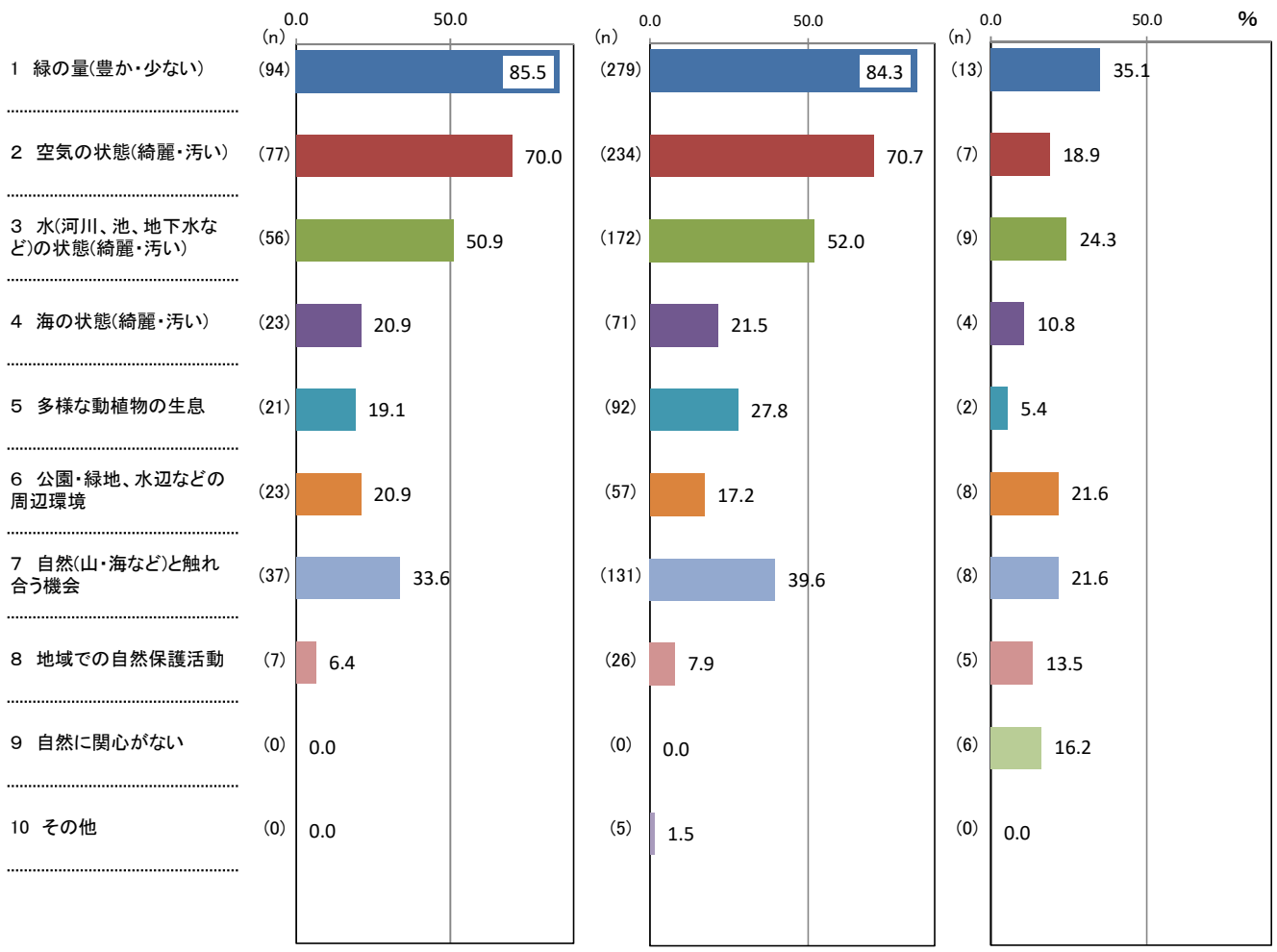
- ・学んだり知ったりする機会がない
- ・自然は素晴らしいと思うが生まれて現在まで当たり前と思ひ特別に感じたことがない!

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「自然のゆたかさ」(H31-R3)

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (338)	② 実感が横ばいの人 の回答 (1,067)	③ 実感が低下した人の回答 (62)
	110 人	331 人	37 人
1	1 緑の量(豊か・少ない) (94)	1 緑の量(豊か・少ない) (279)	1 緑の量(豊か・少ない) (13)
2	2 空気の状態(綺麗・汚い) (77)	2 空気の状態(綺麗・汚い) (234)	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (9)
3	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (56)	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (172)	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境 (8)
			7 自然(山・海など)と触れ合う機会 (8) 3位

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

【補足調査】

(12) 「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(12)①「あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②のように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い)	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
① 実感が上昇した人		85.5	70.0	50.9	20.9	19.1	20.9	33.6	6.4	0.0	0.0
② 実感が横ばいの人		84.3	70.7	52.0	21.5	27.8	17.2	39.6	7.9	0.0	1.5
③ 実感が低下した人		35.1	18.9	24.3	10.8	5.4	21.6	21.6	13.5	16.2	0.0

(件)

区分	計	1 緑の量(豊か・少ない)	2 空気の状態(綺麗・汚い)	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い)	4 海の状態(綺麗・汚い)	5 多様な動植物の生息	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境	7 自然(山・海など)と触れ合う機会	8 地域での自然保護活動	9 自然に関心がない	10 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R3[2]は除く。 (サンプル数=110人)	338	94	77	56	23	21	23	37	7	0	0
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=331人)	1,067	279	234	172	71	92	57	131	26	0	5
③ 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R3[4]は除く。 (サンプル数=37人)	62	13	7	9	4	2	8	8	5	6	0

- ② 実感が横ばいの人「その他」コメント(5名中4名記載)
- ・田畑がどんどん住宅地になっているから
 - ・私達の地域は照井川が通っているので住民、田、畑を潤しているののでいい環境です。
 - ・自然は豊かだが管理・維持が行き届いてない
 - ・自然との触れ合いは個人としては限界。公的な機会をもっと。